



平成22年度 青少年創造性開発育成海外交流 ベトナム派遣団レポート！

— 滞在記録編 —

世界中の「はつめいキッズ」が集まる発明展「世界青少年発明工夫展（略称「IEYI」）」が2010年12月16日・17日の2日間にわたりベトナム・ハノイ市で開催されました。このイベントは、（社）発明協会をはじめとする世界各国の発明奨励団体が、青少年の創造性開発育成と国際交流を目的に、各国・地域の発明奨励団体が持ちまわりで主催しているものです。

当協会では、ベトナム・ハノイで開催される「IEYI 2010」に出展するため、日本国内で開催している発明展「全日本学生児童発明くふう展」（主催：発明協会）の第67回及び第68回の受賞者中から、10名の子どもたちを選抜し、10作品を出展。見事、10作品すべてが入賞を果たしました。

参加した10名の子どもたちは、6日間の派遣を通じて世界各国から集まったかけがえのない仲間たちと出会い、素晴らしい思い出を胸に帰国しました。

■ベトナム派遣団 派遣期間

12月14日（火）～12月19日（日）〔6日間〕

（IEYI2010開催は、12月16日（木）～17日（金）〔2日間〕）

■ベトナム派遣団 メンバー（計14名）

団長 扇谷 高男（発明協会 知的財産研究センター センター長）

副団長 古谷 春秀（発明協会 発明奨励グループ 部長）

秘書長 大野 由美（発明協会 調査研究グループ 技術解析チーム 副長）

主席団員 村下 和美（発明協会 発明奨励グループ 創造性開発チーム）

団員 阪口 智律、齋藤 光喜、岡部 華佳、水谷 玲那、吉原 順一郎（第67回受賞者×5名）

福田 竜土、遠藤 啄郎、井上 舞、只森 翔吾、伊藤 直樹（第68回受賞者×5名）

平成22年12月14日(火) (第1日目/結団式・表敬訪問)

【結団式】

初めて顔を合わせた10名はかなり固い表情。緊張と不安のせいか、やや重たい雰囲気が出る中結団式が始まり、委嘱状交付や自己紹介、記念撮影などを行いました。



開式前の様子。緊張感が漂っています。



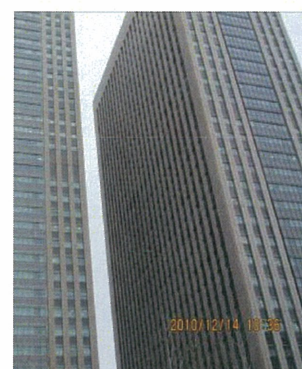
委嘱状を受け取る阪口くん。



岡部さんが決意の言葉を述べました。

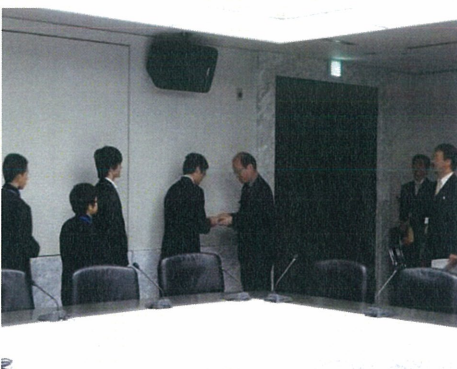
【文部科学省表敬訪問】

文部科学省の倉持隆雄研究振興局長を訪問しました。文部科学省は超高層ビルの立派な建物でした。



【特許庁表敬訪問】

特許庁では、岩井良行長官を訪問。名刺交換をお願いすると快く引き受けていただきみんな大喜びです。特許庁1階に展示されている初代長官の高橋是清像なども見学しました。



このあと一行は、成田空港18:00発の便でベトナムに向けて出発。ハノイに着くと、地元の大学に通うボランティアの皆さんが迎えに来てくれました。ホテルに到着したのは深夜...長い1日でした。

平成22年12月15日（水） （第2日目／会場設営）

【初めてのベトナム料理に挑戦！】

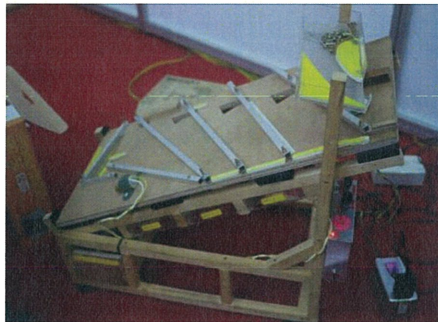
とうとうベトナムにやって来ました。お昼はベトナム料理のレストランです。初めてみる料理ばかりで、口に合うかおそろおそろの口にする姿も…。マンゴージュースに感動(?)の福田くんです！



【IEYIの会場に到着！早速作品を展示】



作品は破損なく届きひとまず安心。



動作確認と調整はみんなとても手馴れていました。さすが！



はしごを足で挟みながら巧みに移動するおじさんに興味津々



IEYI2010では、お揃いのジャンパーが配布されました。肌寒い日もあったので、大活躍でした。



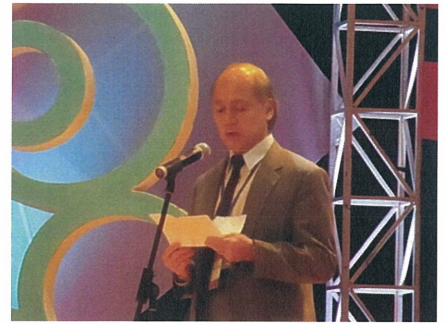
作品展示も無事終了！ボランティアの皆さんと記念撮影。

その後、4日目の表彰式で披露する日本代表団のパフォーマンス「炭坑節」（盆踊り）をステージで練習。見よう見まねでやってみて、なんとか形になったような...??

平成22年12月16(木) (第3日目/開会式・発明展がスタート!)

【いよいよIEY2010がスタート!】

開会式は、テレビの生中継が行われる中でスタートしました! 司会はベトナムで人気のスポーツキャスターさんです。井上さん、伊藤くんもステージの上で旗を振るパフォーマンスに参加。



【日本ブース+団員たちは大人気!!】

日本の展示を見たい! 団員たちと写真を撮りたい! という来場者で大混雑。テレビの取材に堂々と英語で応じた水谷さんの姿を見て団員たちに衝撃が走り、みんな続け! と英語学習も頑張りました。



“My invention is...”

水谷さんが英語で作品の説明をし始めると「反応があり、耳を傾けてもらえた」そう。



日本ブースはいつも人でいっぱい!



長めのインタビューを受ける齋藤くん。伊藤くんはお気に入り場所を発見



平成22年12月16(木) (第3日目/開会式・発明展がスタート!)

【今回出展した団員の作品】 ※学年は派遣時のものです。



「声の出るしくみと
「アイウエオ」の模型」

阪口智律さん(中1)



「回れ！！ソーラー 物ほし器」

齋藤光喜さん(中2)



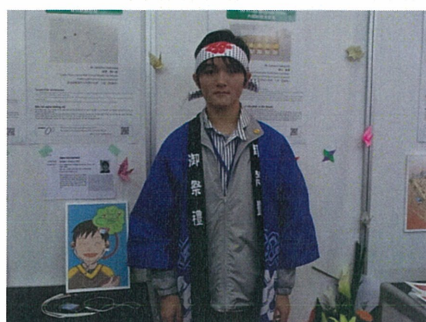
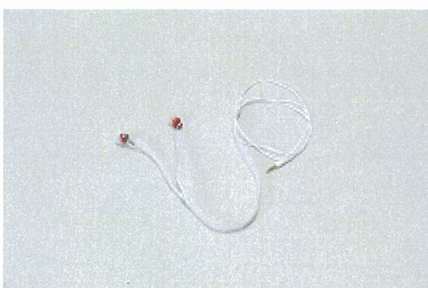
「おばあちゃんの靴べらステッキ」

岡部華佳さん(高1)



「スムーズ・リーフ」

水谷玲那さん(小6)

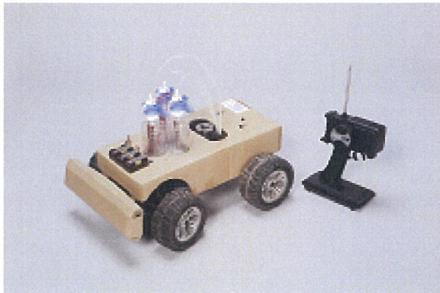


「絡まなearphone」

吉原順一郎さん(中3)

平成22年12月16(木) (第3日目/開会式・発明展がスタート!)

【今回出展した団員の作品】 ※学年は派遣時のものです。



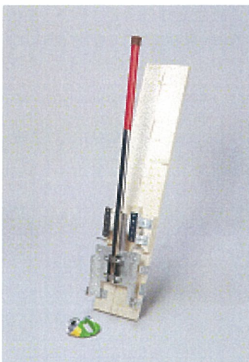
「水とバイオエタノールで動く
ハイブリッドエンジン自動車」

福田竜士さん(中2)



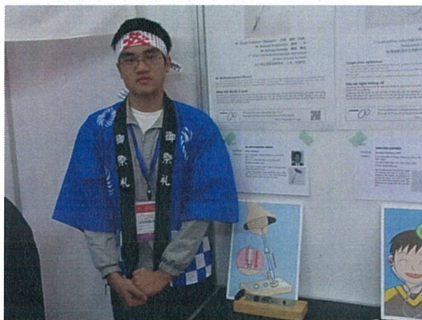
「混在ネジの滑り台」

遠藤琢郎さん(高3)



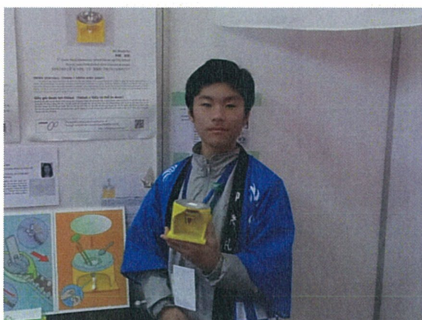
「楽々カンつぶしメカ」

井上舞さん(小6)



「六角レンチ君」

只森翔吾さん(高3)



「オブラート薬屋さん」

伊藤直樹さん(小6)

平成22年12月17日（金） （第4日目／発明展2日目・表彰式）

【各国・地域のブースの様子】



インドネシア



フィリピン



マレーシア

【他の参加国・地域のお友達をたくさん増やしました！】

少し慣れてくると、団員たちは他の国の子どもの作品も気になりはじめます。そこから“友達を作りて外国のブースに行く”ことが団員たちの間でちょっとしたブームになりました！！



このあと紙ふうせんのパレーボールが始まり、ベトナム人もエキサイト！

折り紙もたくさん作りました。ベトナム人のおじさんが折り紙のすばらしさに感動し、なかなかブースを離れません・・・。

【待ってました！お買い物タイム！！】

団員たちが楽しみにしていたこと。それはショッピング！！休憩時間に少しだけ町に出ました。



短時間に一気に買い物



伊藤君、阪口くん、只森くんはベトナムの笠をゲット！



福田くんは「竜士」の竜を購入

平成22年12月17日(金)
(第4日目/発明展2日目・表彰式)

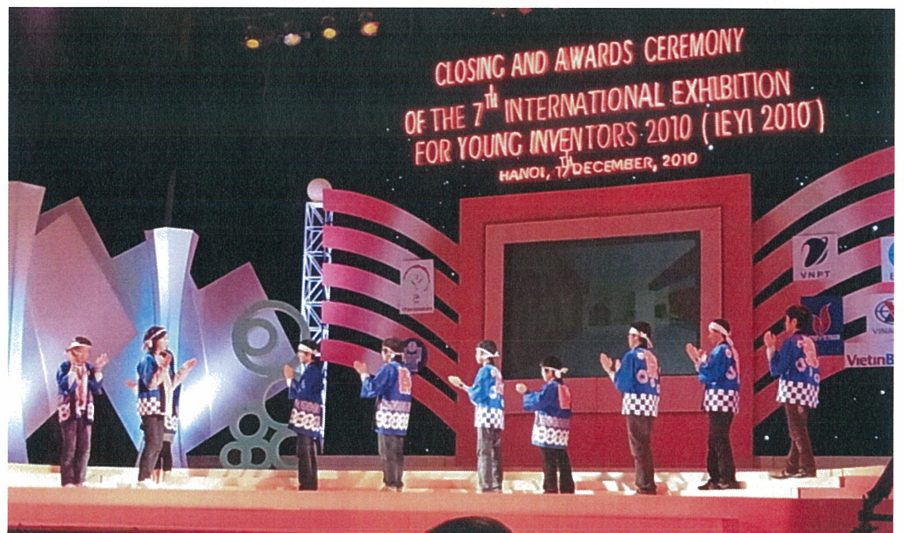
【ディナーレセプション】

表彰式の前に夕食会に参加。少しずつお別れが近づいてきた他の国の子どもたちと写真タイムです。



【表彰式も生中継！日本派遣団は「炭坑節」を披露しました！】

あっという間に表彰式の時間になりました。気になる日本派遣団の表彰結果は...？



平成22年12月17日（金） （第4日目／発明展2日目・表彰式）

【結果発表！！見事全員が入賞を果たしました★★】



上位3名に与えられる特別賞です！！

遠藤 琢郎さん

★下記特別賞も受賞
香港発明協会特別賞

WIPO賞



只森 翔吾さん

★下記特別賞も受賞
タイ教育省基礎教育委員会特別賞
ベトナム技術創造基金賞



井上 舞さん

金賞（2名）

銀賞（3名）



齋藤 光喜さん



岡部 華佳さん



福田 竜士さん



阪口 智律さん



水谷 玲那さん



吉原 順一郎さん



伊藤 直樹さん

銅賞（4名）

平成22年12月18日（土） （第5日目／ハノイ市内視察・帰国）

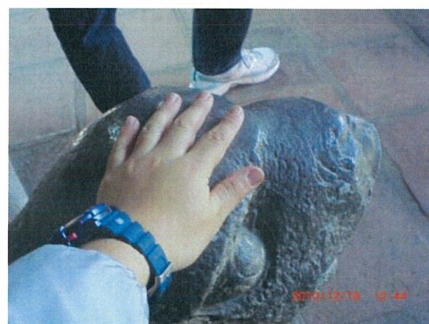
【最終日の朝は、寝坊から！？】

前日夜は別れを惜しむあまり、相当遅くまで起きていた模様。その結果、朝は大変なことに...



【IEYツアーに参加（ホーチミン廟⇒文廟）】

ホーチミン廟では、長い列を作って入場し、カメラの持ち込みも禁止でした。眠るホーチミンさんの姿を見学。その後、孔子を祀るために建設された廟で、ベトナム最古の大学があった文廟を見学しました。学問の神様として有名なんだそうです。その効果は！？



平成22年12月18日(土) (第5日目/ハノイ市内視察・帰国)

【ツアー終了～空港 疲れは限界に...! ?】



平成22年12月19日（日） （第6日目／帰国）

【成田空港で解団式です。みんなとお別れする時が来ました】



成田空港で齋藤くんとお別れをしました。

今まで一緒に寝泊りした仲間が、一人、二人と家路につき、団は少しずつ小さくなっていきました。



...仲間は、住んでいる地域や学校、年齢までもが違いました。けれども、発明をきっかけに集まり、6日間の行動を共にしたことでとても親しくなりました。今後も団員の皆さんと刺激し合える仲でいたいと思います。（阪口智律さんの感想文より抜粋） 【おしまい】